令和7年度

政策3　未来につながる魅力的なまちづくり

県道下仁田上野線（上野工区）現道拡幅事業

よくわかる公共事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

安全で快適な移動を可能にするため

道路を拡幅します

地元の声

・地域間交流促進のため、下仁田町～上野村の地域間の連携を強化してほしい（地元住民）
・道路の幅員が狭く、車両がすれ違うときに危険を感じる（地元住民）

事業の概要

■ 事業箇所：上野村楢原
■ 事業内容：現道拡幅 延長 330m 道路幅 6.5m
■ 事業期間：平成28年度～
■ 現在の交通量：802台/日（自動車）（R3年度）

事業前

◆道路の幅が狭く、大型車のすれ違いが困難なため、円滑な通行に支障があります。

事業前の状況

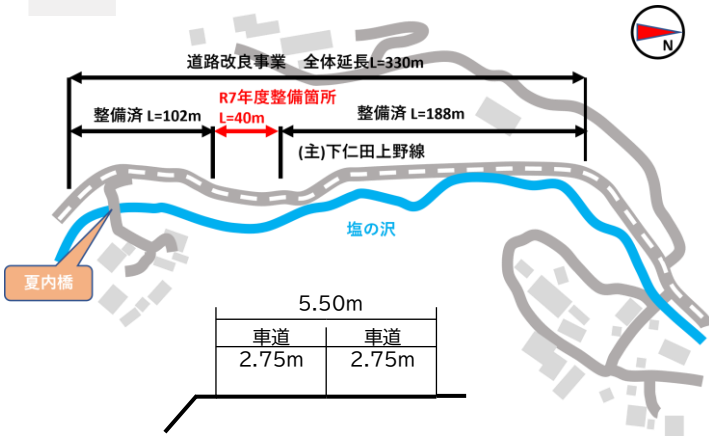
事業後

◆道路の幅を広げ、大型車のすれ違いを容易にすることで、円滑な通行空間を確保します。

事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
車両同士のすれ違い	すれ違い困難（幅員 4.0m）	すれ違い容易（幅員 5.5m）

事業の進捗状況（令和7年3月末現在）



今、何をしているか

令和7年度は、道路改良工事を推進します。

事業のすすみ具合

事業開始 ●――――――●・・・・・・● 事業完了